

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 障がい者の自立を求め、よりよい生活に導いていこうとする思いは、設立時より関わり続けてきた経営者の強い理念として受け止めることができる。またそうした思いは、様々な文書の中に散見できる。 改善できる点／改善方法： 理念・基本方針は、事業展開にあたってのよりどころ、指針となるものであり、高く掲げられることによって運営・経営の柱となって行くと考えられる。様々な文書の中で読み取ることも可能ではあるが、まとまった形で提示されていない。職員、利用者、またその家族に周知するためにも文書化の取組を進めて頂きたい。		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 国・自治体等からの文書類にはよく目を通し、その動向に常に注意を払っている。また研修の場にも積極的に参加をし、情報収集に余念がない。とりわけ当地における自立支援協議会においては就労部会に所属をし、積極的に意見交換がなされていることを確認できる。 改善できる点／改善方法：		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 福祉事業固有の組織体制の構築、人材育成の方法等についてやや不明瞭さを感じさせるが、当法人の経営者層は別業種、いわゆる一般企業からの転身者であり、とりわけ、財務関係の情報収集に卓越性があり、独自の経営センスでもって経営課題と向き合う姿勢は、新しい展望を開いていくものと期待される。 改善できる点／改善方法：		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 社会の変化、国・自治体等からの要望に真摯に向き合おうとする姿が認められる。 改善できる点／改善方法： 法に則り、障がい者支援の真摯な取り組みを続けているつもりであっても、格付けの減算対象ランクに引き下げられるなど、現在の就労継続支援 A 型施設の在り方を再考する事態に陥っている。そのため長期の計画を立てづらい状況にあるかもしれない。ただ困るのは当施設を信頼し就労支援を必要とする人たちであり、早急に解決をし、次に進んで行ってほしい。なお中・長期計画は、①目標の設定、②内容の確定、組織化、③具体的計画、④見直し計画を定めるといった手順が考えられ、運営に資するものの設定を期待したい。		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 施設内での福祉就労が基本となっているが、近隣のコンビニエンスストアとの提携により、店内清掃や商品陳列作業など、一般就労に向けての過渡的就労活動が、計画的に実施されている。 改善できる点／改善方法： 当施設は9年間の歴史を有しており、紆余曲折はあったにしろ、利用者の雇用・就労への道を求め着実な歩みを続けている。その経験に基づく活動の組み立ては、文書化された「計画」の必要性を絶対条件とするものではないかもしれない。しかし福祉活動は人の営みに多く依存するものであり、流されやすいという側面を有していると思われる。そこで大切なのは“チェック機能”“見直し”であろう。しかし、だれもが共有して確認できる計画書が作成されていないとこの機能の発揮は困難ではないだろうか。財政面だけでなく、福祉就労活動、会議、職員研修、行事、生活支援等、年間の計画を策定されることが望まれる。		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 事業実施に先立つ計画について、職員による会議において十分な話し合いがなされ、記録もきちんと残されており、周知のための努力がなされている。経営層と一般職員の間懸隔はやや心配もあるが、情熱的な人の営みが福祉事業を成立させる一類型として理解できる。 改善できる点／改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 利用者個々人の状況、背景また心情をよく理解し、適切に対応しようとする姿を伺い知ることができ		

る。
改善できる点／改善方法： 現段階において、利用者またその家族への事業計画等の説明はやや不十分であろう。当事者の会や家族会と言った組織が存在しないことにもよるが、広くまた全面的に広報する場を失っているようである。障がい者理解への気持ちの共感性が、個別的対応へと傾斜する中で不平等感の心配を生み、内容の全面的な公開を阻んでいるように感じる。もう一歩大胆な歩みに進めていただきたい。

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

	第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。	
8 I-4-(1)-① 福祉サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 経営層による福祉サービスの質の向上に向けた思い、取り組み姿勢を強く感じることができる。またそのための努力も惜しみなく続けられ、一定の成果を上げていることが認められる。	
改善できる点／改善方法： PDCA サイクルに則った手順についてはやや不十分さを感じる。取り組みのための計画をどのような手順・組織で行うのか、とりわけ大切な評価、見直し(チェック)はいかに行うのか、次につなげていく組織的あり方等、今回の第三者評価受審を契機とし、“思い”を真に生かす取り組みに期待をしたい。	
9 I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 当事業所の福祉第三者評価受審は初めてであり、その結果に対する向き合いは予測の域を出ないが、真摯な取り組みの姿勢は十分窺い知ることができる。また一方、「福祉改善計画」など様々な報告文書に見られる記述は、事象を正しく捉え、次に生かそうとする姿勢が顕著である。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

	第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。	
10 Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 経営者の強い思いの中で始められた本事業は、熱く語られ、日々の管理・運営に反映をしている。また職員はその思いを理解し、まとまりを保っていると思われる。	
改善できる点／改善方法：	

権限の委譲が徐々に行われつつあり、総力体制への向かおうとする考えを感じ取ることができる。なお運営規程には、各職務の受け持ちを定めた「分掌」が記されているが、やや抽象的・簡略的であり、一人ひとりの職員の役割、責任また権限を明確に定め、それぞれが常に確認できる体裁のものにされることをお勧めする。		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 経営上の困難に突き当たることもまもあり、国また自治体からの指示・伝達等に常に注意が払われている。「法令順守規程」はその戒めとして大切にされている。また、他施設等との勉強会には積極的に参加をするなど、情報収集更には様々な考えを吸収しようとする積極的な姿勢が窺われる。 改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 福祉サービスの質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 質の向上を目指す姿勢は顕著で、常に先頭に立つ姿勢が際立っている。一方、職員また利用者の動向には常に注意を払い、時に直接支援の手を差し伸べることもあるが、客観性の保持は大切にしており、方向を見誤らない様温かく見守っている姿も認められる。 改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 就労継続支援 A 型事業所の厳しい経営環境にあって、まずは「一日一日が無事に終わる」ことを願い活動の展開を続けている。そんな中でも、職員配置「できる限り手厚く」を目標とする経営実態が認められる。一方、サービス管理責任者を中心に、より現場に密着した支援体制構築への努力もまた進められている。 改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 当事業所には指定相談事業所を併設しており、育成に力を注いでいるサービス管理責任者の資格は有効に活用でき、学習の機会にもなっている。ベテラン職員も多く、その知識・経験は大いに役立てられている。一方、将来に向けての心配もあるが、研修の機会、資格取得、短時間就労希望者のシフト化により乗り越えようとしている。時にトラブルに見舞われることもあるが、「和を大切にする」という精神		

を常に共有することにより解決に導こうとしている。障がい者雇用についても積極的で、これまでに利用者2名が職員に転身している。		
改善できる点／改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a・ b ・c
良い点／工夫されている点： 経営者の強い思いは「和」にあり、人事管理もその考えに沿って行っている。具体的には半期を過ぎたあたりから、昇給・昇格に結びつく評価を、経営、管理者により実施される。 改善できる点／改善方法： 人事管理の基礎となる基準、理念に基づいた「期待される職員像」など、方針等を明確に表した文書が未作成である。現在策定中であるとのことだが、今後の総合的な人事管理が行われることを期待したい。		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	a ・b・c
良い点／工夫されている点： 働きやすい職場への取り組みは、緊張感のある中でも親密な関係を維持しつつ十分な努力が続けられている。とりわけ有給休暇の取得については、勤務体制表を工夫するなどして完璧な達成が目指されている。また個人面談なども行われ、相談体制への努力も進められている。 改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a ・b・c
良い点／工夫されている点： まだ十分整えられた状態には達していないが、職員一人ひとりの育成に向けた努力は大いに評価されるべきと考える。「職員セルフチェック表」が作成され定期的に実施されている。厳しくもあり優しくもある評価項目となっているが、利用者と真摯に向き合う中での職員の資質向上の在り方は、福祉事業所職員のあるべき姿を導き出していくであろう。今後とも内容・方法を改善しつつ「期待される職員像」達成への努力が続けられることを期待したい。 改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a ・b・c
良い点／工夫されている点： 年間の活動の流れの中での実行状況を明確にしていくという点においては、やや不十分であるが、専門職職員にとってどのような学習が必要であるかを明確にしつつ、研修計画策定に取り組んでいる。施設外研修、他施設等への視察、講師を招いての施設内研修等様々な形態を駆使し、それぞれの課題を明確にし、その達成を目指す独自の研修計画策定方法はユニークであり、今後改定を繰り返し、深めていっていただきたい。		

改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 障害福祉の専門的知識また在り様を学ぶに、資格取得のための学習が大いに役立つと考え、その研修のバックアップ体制が充実をしている。職員一人ひとりの課題を明確にし、それを研修に結びつけようとしており、機会確保への努力を十分窺うことができる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a・㉡・c
良い点／工夫されている点： 利用者のセンシティブなまた複雑な心情をくみ取り、実習生や見学者の受け入れに慎重な構えで取り組もうとする姿勢は理解できる。		
改善できる点／改善方法： 福祉施設にとって、後継者を育て、社会に開かれ、啓発的活動を行うことはとても大切であり、また現役職員にとってまたとない研修の場ともなり得るであろう。不適切な状態が生じないよう明確な規定に基づく組織的な取り組みにより、慎重に一步ずつ進めていっていただきたいと願う。とりわけ当事業所の所在する地域は2つの特別支援学校、多くの障がい福祉事業所が点在し、また、福祉系学部を持つ大学も存在する。地の利を生かし有益な活動拠点となって頂きたい。		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 内容項目が少なく、やや不十分さを感じるが、ホームページが作成され、財務諸表等が公開されている。とりわけ特色ある「地域連携活動状況の報告書」等も掲載されており、当事業所の活動内容の有効な情報提供となり得ていると考える。		
改善できる点／改善方法：		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a・㉡・c
良い点／工夫されている点： 財務関係については外部専門家の指導を得て実施されている。また職務分掌等運営の組織化を図ろうとする意図を感じることができる。		
改善できる点／改善方法：		
経営・運営の適正化、透明性を高める取り組みは、明確な規定に基づき、それぞれの職員の役割なら		

びに責任が明確になっていることが大切であろう。就業規則等一部は作成されているが、職務分掌はやや曖昧であり、どのように共通理解を図り運営を進めていくかの仕組み、チェックポイントはどこに置
か、記録の整備といった様々な項目にやや不十分さを感じる。今後徐々に、総意を結集し適正化を進
めていっていただきたい。

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 地域との交流を図る取り組みとして、地域のお祭りに法人として協賛金を提出するなど交流を広げる努力がされている。 改善できる点／改善方法： 地域の方々と交流を行えるように文書化を進め、利用者への理解を深めるような取り組みを期待する。		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 住宅地に開設され、地域の方々に施設を広く開け、知っていただきたい姿勢は感じられる。 改善できる点／改善方法： ボランティアの受け入れマニュアルの作成を検討し、事業所を知っていただく機会を持たれることが望まれる。		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 福祉施設・事業所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 地域生活総合支援センターみつばち、ひまわりの丘地域生活支援センター等の相談員と連携を図り、支援計画等の立案について相談や指導を仰ぎ入所者により良い支援計画となるように図られている。 改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： グループ企業が計画相談支援事業所を運営していて、地域のニーズを把握し内容を共有されている。 改善できる点／改善方法： 地域のニーズが現場に伝わっていないように感じた。現場に伝わるシステム作りの検討をお願いしたい。		

27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 非該当		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重した福祉サービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	a・ ③ ・c
良い点／工夫されている点： 権利擁護の研修を行い、利用者を尊重する姿勢がある。また月に1回職員会議を開き、会議の議題にセルフチェック等の項目があり人権尊重を重視されている。		
改善できる点／改善方法： 理念・基本方針に利用者を尊重した福祉サービス等の実施について明示することが望まれる。		
29	Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護に配慮した福祉サービスが行われている。	③ ・b・c
良い点／工夫されている点： 外部から講師を招き研修を実施し、プライバシーの保護に努められている。研修報告書を閲覧し全職員が共有出来る体制が整えられている。個別に対話できプライバシーが守られる個室が設けられている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して福祉サービス選択に必要な情報を積極的に提供している。	③ ・b・c
良い点／工夫されている点： 利用者の同意書等は適切に行われている。ホームページを活用し、事業所紹介を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 福祉サービスの開始・変更にあたり利用者等にわかりやすく説明している。	③ ・b・c
良い点／工夫されている点： サービス開始、変更時には重要事項説明書を用いてサービス内容を説明され同意を得ている。利用		

者が事業所を利用される時には書面にて注意点等の説明がなされている。		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 福祉施設・事業所の変更や家庭への移行等にあたり福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 移行に関して本人、家族の意向を尊重されている。一般就労移行、自己都合など変更に関しての引き継ぎ等は、支援相談員が申し送りを行なっている。終了されてからも連絡がありスムーズに引き継ぎがされている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足度の向上に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足度の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a・㉒・c
良い点／工夫されている点： 問題や課題などについて、相談支援センターの相談員と連絡を取り、話し合われている。		
改善できる点／改善方法： 利用者満足度アンケートの実施や意見箱の設置を早急に行い、利用者の満足度等を把握し、満足度の向上に努めることが望まれる。		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： ポスターを掲示し、苦情担当者が明示されている。苦情があった時には利用者、利用者の家族に耳を傾け、見直しが図られている。		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 利用者一人ひとりの思いに耳を傾ける姿勢がある。		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 苦情マニュアルを整え、職員に周知されている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		

37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a・b・ ③
良い点／工夫されている点： 事故報告書、ヒヤリハットの記入は行われている。 改善できる点／改善方法： リスクマネジメント体制の構築、事故防止マニュアルの作成等に取り組み、整備されることを期待する。		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	① ・b・c
良い点／工夫されている点： 感染予防マニュアルが作成され全職員に周知されている。利用者の登所時には、毎日健康チェックを行い、早期発見と感染拡大防止に努められている。 改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的にやっている。	① ・b・c
良い点／工夫されている点： 災害対応マニュアルを作成し、避難訓練が実施されている。また、家族には避難場所を紙面にて明示するなど、災害時における安全対策が行われている。 改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 提供する福祉サービスについて標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	a・ ② ・c
良い点／工夫されている点： 個別支援計画の作成、ケア会議、モニタリングがされ福祉サービスに尽力されている。 改善できる点／改善方法： 全職員に周知徹底するために文書化、研修が望まれる。		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	① ・b・c
良い点／工夫されている点： 実施方法の見直しは6ヶ月ごとに行われている。月1回の会議の中で問題がある時には話し合い解決されている。 改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく個別支援計画を適切に策定している。	① ・b・c

良い点／工夫されている点： アセスメントをして利用者の意向を汲んだ個別支援計画が作成されている。地域生活総合支援センターみつばちの方などの援助を得て人間関係、コミュニケーション能力の向上が図られている。		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に個別支援指導計画の評価・見直しを行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 個別支援計画の見直しを半年ごとに行い、ケア会議を同時期に行い、職員と情報の共有がされている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 利用者に関する福祉サービス実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： サービス状況のファイルに、利用者の福祉サービスの状況が綴られ、全職員が見ることができ、共有化されている。また、計画案、計画の反省等も全職員に回覧され利用者の状況が把握出来るように図られている。		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	a・㉡・c
良い点／工夫されている点： 個人情報同意書に記名をもらい開示が必要な場合には提供することを説明されている。		
改善できる点／改善方法： 個人情報保護規程の作成が望まれる。		

評価細目の第三者評価結果
(障害者・児福祉サービス)

A-1 利用者の尊重と権利擁護

A-1-(1) 自己決定の尊重

		第三者評価結果
A①	A-1-(1)-① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 外作業を含め、作業の種類はいくつかあるが、個別支援計画書作成時に、利用者と話し合い、意向を		

確認した上で、計画を作成している。
改善できる点／改善方法：

A-1-(2) 権利擁護

	第三者評価結果
A② A-1-(2)-① 利用者の権利擁護に関する取組が徹底されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点：運営規程・身体拘束廃止に関する指針・虐待防止委員会運用指針等で、利用者の人権擁護・虐待防止等についての各種規程が盛り込まれている。職員セルフチェックリストを活用し、権利侵害を未然に防ぐための取組が行われている。	
改善できる点／改善方法：	

A-2 生活支援

A-2-(1) 支援の基本

	第三者評価結果
A③ A-2-(1)-① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 就労継続支援A型事業所ということで、利用者の自律・自立の度合は比較的高いが、薬を服用している利用者もあり、服薬状況の確認や、弱視の方への支援等、必要な支援が行われている。	
改善できる点／改善方法：	
A④ A-2-(1)-② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 毎日の検温と観察により、心身の状況を確認し、日常的に利用者への声掛けが行われている。吃音の利用者等で、会話の内容が分かりづらい場合は、隣席の人から話を聞くなど、工夫しながら支援を行っている。	
改善できる点／改善方法：	
A⑤ A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： モニタリングで確認した利用者本人の思い・相談内容は、サービス管理責任者と職員の間で共有し、個別支援計画の作成に役立てている。	

改善できる点／改善方法：	
A⑥ A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 日中活動は、外での活動で天候の関係上、必ずしも利用日とマッチングないこともあるが、基本、利用者と話し合い、意向を確認した上で支援を行っている。モニタリング、振り返りもしっかり行われている。レクレーションとして、クリスマス会や刃物まつりへの参加等も行っている。	
改善できる点／改善方法：	
A⑦ A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 利用者と共に作成した個別支援計画に基づき、支援されている。また、当日の利用者の状況に応じて、作業内容を変更する等、臨機応変に支援している。	
改善できる点／改善方法：	

A-2-(2) 日常的な生活支援

	第三者評価結果
A⑧ A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 利用者と共に作成した個別支援計画に基づき、支援されている。モニタリング、振り返りもしっかり行われている。	
改善できる点／改善方法：	

A-2-(3) 生活環境

	第三者評価結果
A⑨ A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	a・㉒・c
良い点／工夫されている点： 事業所は、市街地の民家を活用したこともあり、作業には多少の不便さはあるものの、トイレも清潔に保たれ、生活環境は整っている。	
改善できる点／改善方法： 建物の構造上やむを得ないと思うが、2階への階段は急であり、利用者等の事故が発生しないよう、十分留意されたい。	

A-2-(4) 機能訓練・生活訓練

	第三者評価結果
A⑩ A-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 個別支援計画では、利用者の意向を受け一般就労に向けた内容が明記され、実行されている。	
改善できる点／改善方法：	

A-2-(5) 健康管理・医療的な支援

	第三者評価結果
A⑪ A-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 毎日の検温と観察により、心身の確認をしている。異常がある場合は、速やかにグループホームや家族に連絡し、病院への受診等を促している、不在の場合は、事業所で病院を受診等している。	
改善できる点／改善方法：	
A⑫ A-2-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 医療的な支援については、利用契約書等に対応が明文化されており、そのルールに則って、対応されている。服薬については、基本、利用者の自己管理になっているが、食後の服薬等については、服薬漏れがないか職員も確認している。	
改善できる点／改善方法：	

A-2-(6) 社会参加、学習支援

	第三者評価結果
A⑬ A-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 一般就労への意欲のある利用者については、個別支援計画に一般就労に向けた支援内容が明記され、障がい者生活支援センター、ハローワーク等と連携し、一般事業所での訓練等、必要な支援が行われている。	
改善できる点／改善方法：	

A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援

	第三者評価結果
--	---------

A⑭	A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域生活への移行や地域生活について、利用者の希望を確認した上で、個別支援計画に課題克服のための具体的な支援内容を明記し、障がい者生活支援センター、ハローワーク等と連携し、一般事業所での訓練等、地域生活への移行に向けた支援が行われている。 改善できる点／改善方法：		

A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援

		第三者評価結果
A⑮	A-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 自律・自立の度合いが高い利用者が多く、日常的に家族と接触することは少ないが、朝夕の送迎時、利用者の体調が優れない時等、連携して対応している。個別支援計画作成時やモニタリングでは、要望を受け、家族とも連携し支援を行っている。 改善できる点／改善方法：		

A-3 発達支援

A-3-(1) 発達支援

		第三者評価結果
A⑯	A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 就労支援事業所のため非該当 改善できる点／改善方法：		

A-4 就労支援

A-4-(1) 就労支援

		第三者評価結果
A⑰	A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 利用者本人の意向を大切に、個人の強みを伸ばし、働く意欲を高めることができるよう、支援が行われている。一般就労を望む利用者への対応も適切に行われている。		

改善できる点／改善方法：	
A⑱ A-4-(1)-② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 事業所の中での仕事、外での作業等、利用者の意向を尊重しつつ、個人の能力を斟酌しながら、作業を提供している。内職の場合、業者とのやり取りを利用者本人が行うこともある。	
改善できる点／改善方法：	
A⑲ A-4-(1)-③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 就労継続支援A型ということで、一般就労に繋ぐことができるよう、事業所・障がい者生活支援センター、ハローワーク等、様々な機関と連携し、職場開拓、就職、そして定着と、必要な支援が行われている。	
改善できる点／改善方法：	

A-5 県独自項目

A-5-(1) 職員の援助技術の向上

	第三者評価結果
A⑳ A-5-(1)-① 職員のスキルの段階にあわせて計画的に職員の援助技術の向上に取り組んでいる。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 職員研修計画を作成し、また必要な場合には外部講師を招き、職員の援助技術の向上に取り組んでいる。	
改善できる点／改善方法：	

A-5-(2) IT技術や知識の修得

	第三者評価結果
A㉑ A-5-(2)-① 利用者の社会生活に必要なIT技術(パソコン、インターネット、メールの利用等)や知識の修得に向けた支援をしている。	a・㉑・c
良い点／工夫されている点： 利用者の中には、IT技術に長けた利用者もあり、その特性を活かし、一般事業所へパソコン入力等の仕事で、就職に繋げたケースもある。	
改善できる点／改善方法： 今後、職場開拓の過程でIT技術を必要としたり、利用者の希望も出てくる可能性があるため、すぐに対応できるように支援できる環境の整備が望まれる。	